

## 令和5年度 第1回 学校運営協議会 報告

1. 日 時：令和5年5月18日（木）9：30～11：30

### 2. 出席者

#### （1）学校運営協議会委員

【委員①】元特別支援学校校長（委員長）

【委員②】自治会副会長（地域コーディネーター）

【委員③】一般企業常務取締役（地域コーディネーター）

【委員④】卒業生保護者

#### （2）校内教職員

校長、教頭、事務長、各部主事、教務課長

### 2. 会議次第

（1）開会 校長挨拶

（5）学校経営・学部経営について

（2）学校運営協議会委員委嘱

（6）授業参観

（3）会長選出・承認

（7）協議

（4）自己紹介

（8）閉会

### 3. 協議等記録

#### ○校長あいさつ

「コロナも5類になり、本校は言語指導優先ということで他の特別支援学校に先行して4月から、教員は子どもと関わる時はマスクを外して口形を見せての指導を行っている。

今年は記念すべき百周年の年。関係機関とさらに連携をはかっていきたい。」

#### ○学校経営について

校長：グランドデザインの説明。いきいき・わくわく・しなやかを軸に家庭、関係機関、地域との連携を図っていきたい。

#### ○各部の経営について

##### ・ 中学部

わくわくでは、主体的に対話し、学びが深まる授業を目指す。しなやかでは、3年ぶりに高台中との交流を再開。

##### ・ 小学部

新入学生1年生が外国籍の重複のお子さんで、個別の対応が求められる。普通校へ出ることを考えている児童も多く、居住地域との連携も必要に。外部人材ではよさこいを指導していただき、自主通学を通して自立を促している。

・ 幼稚部

あそびを通して自分の気持ちを伝えることを大切に言葉の指導を行っている。コロナ禍をぬけてより多くの他機関との連携、自然に恵まれた地域なのでそこを生かした活動を。

・ 支援部（教頭代理）

教育相談、0～2歳児、通級の3つで地域のセンター的役割を積極的に担う。

・ 寮務部（教頭代理）

遠方に住む生徒中心に、中学部5名が寄宿舎生活を送っている。家庭的なリラックスできる環境の中で自立に向けた力をつける。

○外部人材を活用した授業計画について

校長：今年度はさらに外部の方々を活用した授業を行っていきたい。かかわりのある方がいたらお声をかけていただきたい。

〈幼稚部〉

幼主事：竹を活用した活動をどなたかにお手伝いいただきたい。

校長：やきいも、もちつき等一緒にやっていたただけるだけでも十分。

委員②：自治会で正月の門松作りを行っている。連携できるかもしれない。

自治会の回覧板などでお知らせして一緒に楽しむことを呼びかけることはできる。

〈小学部〉

小主事：昨年度まで米作り体験をお願いしていた農家さんが農業をやめてしまい、米作り体験ができる方を探している。

委員①：特別支援学校元教諭で退職後稲作を行っている方がいるので協力依頼ができると思う。走る活動（小）、卓球（中）について、常葉大学には地域支援センターがあり、ボランティア活動を行っているので、依頼すれば可能ではないか？後日調べて、連絡先を伝えます。

〈中学部〉

中主事：百周年で作成予定の袋作り関係で指導してくださる方がほしい。

委員③：業種がちがうので難しいかも。城北分校など、高校生からは体験等受け入れている。

教頭：式典に向けたマナー講座など、来校していただき、お話だけでもお願いしたい。

委員④：自身が調理師なので、調理関係なら協力できる。実家（三ヶ日）のみかん農家での体験も可。

○校内参観後の質疑・御意見

委員②：地域の者としては、これまで触れ合おうとしてこなかったが、交流する機会を設けていきたいと思う。できるかぎり、コミュニケーションをとり、町内にも周知をしたい。

委員④：幼稚部はキューサインをがんばり、コミュニケーション大切にしている。小学部は掲示などとても情報がわかりやすい。中学部は聞こえのよい子はサインを忘れがちだが、厳しい子のためにがんばってほしいと思う。

委員③：個人差が大きくて一人一人への対応が大変そう。去年、予算が厳しく、石垣の崩れに対し復旧が難しいと聞いたが？

事務長：昨年度末どうにか予算をつけていただき修理済み。予算は厳しいが、今年度は電気代は別に考えてくれるようになった。

委員①：人工内耳率が上がり、聞こえの状態も向上し教育も変わってきている。一方高度難聴の子どもも在籍し、共に学習しているので、視覚的手段（キューサインや手話）で確実な情報保証を引き続きお願いしたい。その中でも板書が工夫され、学習内容だけでなく学ぶ道筋が明確になっているので素晴らしいと感じた。以前は精読中心であったが、情報量が急激に増加した現在では速読し、大まかに把握する必要性も増している。その点に関してもお願いしたい。

校長：外部の方の活用について、紹介というか、直接橋渡しをしていただき、教員にはできない社会とのつながりを広げていただきたい。

\* 今後の予定

第2回 10月26日（木）午後1時30分～3時30分

第3回 2月15日（木）午後1時30分～3時30分